



2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月15日

上場会社名 Post Prime 株式会社 上場取引所 東
コード番号 198A URL <https://corp.postprime.com/>
代表者 （役職名） CEO代表取締役社長 （氏名） ヴー ヴァン チュン
問合せ先責任者 （役職名） 取締役コーポレートグループ リーダー （氏名） 羽鳥 有紀彦 TEL 03(6758) 7255
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績（2025年6月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年5月期第1四半期	167	—	△87	—	△80	—	△83	—
2025年5月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 2026年5月期第1四半期 △83百万円（－％） 2025年5月期第1四半期 ー百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	△8.19	—
2025年5月期第1四半期	—	—

（注）1. 当社は、2025年5月期中間期より連結財務諸表を作成しているため、2025年5月期第1四半期の数値及び2026年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2026年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年5月期第1四半期	1,241	968	77.8
2025年5月期	1,252	997	79.4

（参考）自己資本 2026年5月期第1四半期 966百万円 2025年5月期 994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年5月期	—				
2026年5月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	1,389	54.8	52	△71.5	54	△68.9	35	△59.1	3.54

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料 6 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期1Q	10,252,060株	2025年5月期	10,101,100株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	ー株	2025年5月期	ー株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期1Q	10,155,962株	2025年5月期1Q	10,080,434株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象の注記)	7

1. 経営成績等の概況

当社は、前中間連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得・雇用環境が改善する中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調となりました。他方で、米国の政策動向の不確実性、金融資本市場の変動、資源価格の高騰、継続的な物価上昇による消費者マインドの下振れリスク等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループでは、中長期的な企業価値の向上と持続的成長の実現に向け、当社グループが主力事業として運営するSNS「PostPrime」を中心として、より多くのユーザーに利用していただけるようにするため、ユーザーにとって魅力的かつ有益な新機能や新サービスの開発に継続的に取り組んでおります。

このような取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、167,494千円、営業損失は87,365千円、経常損失は80,504千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は83,146千円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 金融・経済情報プラットフォーム事業

当第1四半期連結累計期間においては、SNS「PostPrime」を中心として、より多くのユーザーに利用していただけるようにするため、ユーザーにとって魅力的かつ有益な新機能や新サービスの開発に継続的に取り組むとともに、既存機能・サービスについて、ユーザーにとってより有益で使いやすいものになるようにする改善活動に取り組んでおります。これらにより、SNS「PostPrime」の有用性・利便性を一層高め、当社グループのサービスをより幅広く活用いただくことを目指してまいります。

この結果、売上高は189,311千円、営業損失は7,649千円となりました。

② 取引プラットフォーム事業

取引プラットフォーム事業は前連結会計年度より開始した新規事業であり、2024年10月にT a k a T r a d e株式会社（旧 P o s t P r i m e T r a d i n g株式会社）を設立し、取引プラットフォームの調査及び運営に向けた開発を開始し、2025年8月から商品CFD取引に関する実際の取引を含めたサービスを開始いたしました。

この結果、売上高は983千円、営業損失は87,515千円となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,241,788千円となり、前連結会計年度末に比べ11,090千円減少いたしました。これは主に、預託金（顧客分別金信託）が100,000千円、短期差入保証金が148,865千円増加した一方で、現金及び預金が261,746千円減少したことによるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は273,045千円となり、前連結会計年度末に比べ17,711千円増加いたしました。これは主に、契約負債が15,404千円減少した一方で、受入保証金が32,169千円増加したことによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は968,742千円となり、前連結会計年度末に比べ28,801千円減少いたしました。これは主に、新株予約権の行使による新株の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ27,564千円増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことにより利益剰余金が83,146千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.8%（前連結会計年度末は79.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月11日の「2025年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 5 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 8 月 31 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	912, 870	651, 124
売掛金	22, 559	17, 518
有価証券	205, 670	212, 513
仕掛品	3, 383	2, 564
預け金	43, 927	48, 882
預託金	—	100, 000
顧客分別金信託	—	100, 000
トレーディング商品	—	1, 601
デリバティブ取引	—	1, 601
短期差入保証金	—	148, 865
その他	29, 103	23, 336
流動資産合計	1, 217, 514	1, 206, 406
固定資産		
有形固定資産	4, 057	3, 534
投資その他の資産	31, 305	31, 847
固定資産合計	35, 363	35, 381
資産合計	1, 252, 878	1, 241, 788
負債の部		
流動負債		
買掛金	23, 634	17, 798
未払法人税等	3, 387	2, 444
契約負債	139, 462	124, 058
コイン引当金	268	8, 086
トレーディング商品	—	847
デリバティブ取引	—	847
預り金	4, 202	10, 838
顧客からの預り金	—	6, 422
その他の預り金	4, 202	4, 416
受入保証金	—	32, 169
その他	84, 378	76, 802
流動負債合計	255, 334	273, 045
負債合計	255, 334	273, 045
純資産の部		
株主資本		
資本金	21, 898	49, 462
資本剰余金	20, 898	48, 462
利益剰余金	951, 578	868, 431
株主資本合計	994, 374	966, 355
新株予約権	3, 170	2, 387
純資産合計	997, 544	968, 742
負債純資産合計	1, 252, 878	1, 241, 788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 6 月 1 日 至 2025年 8 月 31 日)
売上高	167,494
売上原価	28,743
売上総利益	138,751
販売費及び一般管理費	226,116
営業損失 (△)	△87,365
営業外収益	
受取利息	245
有価証券利息	1,990
為替差益	4,049
雑収入	575
営業外収益合計	6,860
経常損失 (△)	△80,504
税金等調整前四半期純損失 (△)	△80,504
法人税等	2,642
四半期純損失 (△)	△83,146
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△83,146

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

当第1四半期連結累計期間 （自 2025年6月1日 至 2025年8月31日）	
四半期純損失（△）	△83,146
四半期包括利益	△83,146
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	△83,146

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 2025年6月1日 至 2025年8月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	金融・経済情報 プラットフォーム事業	取引プラットフォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	166,511	983	167,494	—	167,494
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,800	—	22,800	△22,800	—
計	189,311	983	190,294	△22,800	167,494
セグメント損失（△）	△7,649	△87,515	△95,165	7,800	△87,365

（注）1．セグメント損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2．セグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間
（自 2025年6月1日
至 2025年8月31日）

減価償却費

523千円

（重要な後発事象の注記）

（資金の借入）

当社は、金融・経済情報プラットフォーム事業における運転資金の充実を図るため、株式会社みずほ銀行及び株式会社三井住友銀行との当座貸越契約に基づき、以下のとおり借入を実行いたしました。

借入先	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行
借入金額	200,000千円
借入利率	変動金利（基準金利＋スプレッド）
借入実行日	2025年10月8日
返済期限	2026年1月7日
担保又は保証	無担保・無保証